

第4回CASE研究会 WEBセミナー

参加無料
(事前申込制)

「自動運転と

コネクティッド・シェアリング」

令和3年 2月26日(金) 13:30~15:50

今年度4回目となるCASE研究会は、【自動運転】と【コネクティッド・シェアリング】について幅広く取り上げます。【自動運転】に関しては、昨年11月に日本で初めてレベル3自動運転の型式認証を取得した本田技研工業株式会社の研究開発部門に、自動運転技術とその進化について紹介していただきます。【コネクティッド・シェアリング】に関しては、世界最古の経営コンサルタント会社であるアーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社に、CASEトレンドによる自動車産業への影響とコネクティッド・シェアリングの技術動向について紹介していただきます。

開催概要

■ 日時 令和2年2月26日(金) 方法: WEBセミナー(ライブ配信)

- 13:30~13:40 主催者挨拶、趣旨説明
- 13:40~14:40

【講演1】「自動運転技術の最前線

— 交通事故ゼロ社会を目指して —

株式会社本田技術研究所

先進技術研究所 知能化領域 兼 AD/ADAS研究開発室

エグゼクティブチーフエンジニア 杉本 洋一 氏

<概要> Hondaは自動運転技術の進化によって『すべての人に交通事故ゼロと自由な移動の喜びを提供する』ことを目指している。本講演では、まず既に普及しつつある運転支援技術とその進化について解説し、次に自動運転の取り組みについて、開発中の高速道路自動運転システムを紹介する。さらに、将来の自動運転技術の方向性として、人・社会と共生できるクルマを目指した最新AI技術の活用について紹介する。



- 14:50~15:50 (※14:40~14:50は休憩時間)

【講演2】「コネクテッド・シェアリングの技術動向」

アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社

プリンシパル 濱田 研一 氏

<概要> CASE(コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化)による自動車業界の大変革は、さらにコロナ禍が加わることで技術基盤と産業構造の変化が加速しています。本講演では、CASE、特にコネクテッドとシェアリングがもたらす変化と、足元の従来自動車部品へのニーズ進化などをお伝えします。



■ 定員 90名(募集期限: 令和3年2月22日(月)) ※定員に達し次第、申込を締め切ります。

■ 申込方法 以下の公社ホームページの申込フォームからお申込みください。

<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/case0226/>



【お問い合わせ】 公益財団法人埼玉県産業振興公社 新産業振興部 IoT・技術支援グループ
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL 048-621-7051 担当 西野

↑こちらのQRコードからお申込みいただけます。